

日・シンガポール外交関係樹立 50 周年記念 (SJ50) 事業



## 開催報告書

【企画・製作・主催】

### Little Creators

特定非営利活動法人リトル・クリエイターズ

〒107-0062 東京都港区南青山 2-2-15 ウィン青山 1403

[www.littlecreators.jp/](http://www.littlecreators.jp/)

[www.childaidasia.com/](http://www.childaidasia.com/)

【特別協賛】

Cerebos Pacific Limited



【パートナー】

The Little Arts Academy 10 Square@Orchard Central CHIJ (Kellock)

Yu Neng Primary School (シンガポール)

The Smile Team (マレーシア) / Cadenza Music (インドネシア) /

Atek Jacinto Studio (フィリピン)

【後援】

在日本シンガポール大使館 / 在日本インドネシア大使館 / (一社) 日本シンガポール協会

The Business Times Budding Artists Fund Global Cultural Alliance (シンガポール)

Child Aid Asia Fund @ KL (マレーシア) / The Band Alliance (フィリピン)

【協力】

東京都石神井学園 / 聖園子供の家

【助成】

公益財団法人 JKA



国際交流基金アジアセンター



Singapore International Foundation



【フード・スポンサー】

坂根恵子 / SAKANEKE & Co. / CHICHEN RICE TOKYO

【共催】

The RICE Co. Ltd.

【写真】

池上直哉 / 高橋正美

# 『チャイルド・エイド・アジア 2016』開催報告書

## 目次

◎『チャイルド・エイド・アジア 2016』実施概要	3
◎『チャイルド・エイド・アジア 2016』プログラム	4
◎開催の成果	6
■社会的ハンデのある子どもの活躍	
■若い才能の発掘	
■日本、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピンの交流	
■支援の輪の広がり	
◎観客アンケート	9
◎出演者アンケート	10
■オーディション合格者	
■東京都石神井学園の子どもたち	
■海外からの参加者	

## ◎ 『チャイルド・エイド・アジア 2016』 実施概要

秋篠宮妃殿下の公式訪問、在日本シンガポール大使にご臨席を得て、サントリーホール大ホールにて開催。出演者は、日本、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、タイの子どもたち約 120 人。1 部は日・シンガポール外交関係樹立 50 周年記念として日本とシンガポールの出演者が、2 部は各国の出演者がコラボレーションを行い、全 18 曲を演奏しました。お客様からは、「どの演奏も素晴らしく感動しました。アジアの、世界の、子供達の、明るく力強い未来を感じるコンサートでした！！」等と高い評価をいただいた。

また、児童養護施設・東京都石神井学園の高校生、みくとなつみがシンガポールの The Muhd Sisters と司会を務めました。

私ども NPO リトル・クリエイターズは、本コンサートの開催を通じて、ひとりでも多くの方々に出演した子どもたちの才能や可能性や私どもの活動内容をご理解いただき、恵まれない環境におかれた子どもが未来を生きる支えとなるようなコミュニティを育みたいと願っております。コンサートをご覧いただいた皆様、ご支援いただいた皆様にご意見をいただきながら、精進を続ける所存ですので、どうぞ引き続きのご支援、ご援助をお願い致します。

### 『チャイルド・エイド・アジア 2016』 実施概要

- 2015 年 6 月 14 日 出演者オーディション開催（於：東京芸術劇場）
- 6 月 21 日 聖園子供の家美術ワークショップ  
（牛乳パックでロープウェイを作る）
- 7 月 19 日 聖園子供の家美術ワークショップ（シンガポールへ絵手紙）
- 8 月 9 日 聖園子供の家美術ワークショップ（うちわ作り）
- 8 月 16・17 日 「ChildAid Asia@KL」に出演者 OB・OG が出演
- 9 月 20 日 聖園子供の家美術ワークショップ（シンガポール版画）
- 11 月 15 日 聖園子供の家美術ワークショップ  
（シンガポールの子どもたちに絵手紙の返事を書く）
- 12 月 12 日 東京都石神井学園音楽ワークショップ（CAA2016 練習）
- 12 月 19 日 東京都石神井学園音楽ワークショップ（CAA2016 練習）
- 12 月 20 日 聖園子供の家美術ワークショップ（たこ作り）
- 1 月 4 日 コンサートのリハーサル（於：東京芸術劇場）
- 1 月 5 日 コンサートのリハーサル（於：サントリーホール、赤坂区民センター）
- 1 月 6 日 「チャイルド・エイド・アジア 2016」開催（於：サントリーホール）  
生花ワークショップ  
（聖園子供の家とシンガポールの子どもたちが参加 於：サントリーホール ロビー）
- 1 月 7 日 東京都石神井学園の子どもたちと海外の出演者の交流会（於：東京都石神井学園）



# 『チャイルド・エイド・アジア 2016』プログラム / Program

司会：みく なつみ（東京都石神井学園） Insyirah Syahirah (The Little Arts Academy)

## 第一部

### M1 「ア・ワールド・トゥ・イマジン」 A World to Imagine

作曲：Iskandar Ismail 作詞：Paul Tan 編曲：八幡茂 日本語詞：宮本泉  
歌：吾妻真優 千葉脩斗 加藤優佳 森梓紗 四宮妃望 鈴木瑛美子 高木凜々子 依田明日香 大田区立東調布  
中学校三味線部現役生及び卒業生 千葉若潮少年少女合唱団 東京都石神井学園の子どもたち  
Lubin Chee Kevin Loh Sylvia Tan The Sisters: Insyirah & Syahirah CHIJ (Kellock) Choir  
フルート：石原怜奈 クラリネット：伊藤修栄 ピアノ：中島英寿（チャイルド・エイド・アジア OB）

### M2 長唄「鏡獅子」より Nagauta, from “Kagamijishi”

作詞：福地桜痴 作曲：三代目杵屋正治郎 三味線：大田区立東調布中学校三味線部現役生及び卒業生

### M3 リベルタンゴ Libertango

作曲：アストル・ピアソラ 編曲：八幡茂  
ギター：Kevin Loh チェロ：Lubin Chee バイオリン：高木凜々子

### M4 ナイトクラブ 1960 Night Club 1960

作曲：アストル・ピアソラ  
ギター：Kevin Loh フルード：石原怜奈

### M5 ブンカ・サヤング & さくら Bunka Sayung & Sakura

「ブンカ・サヤング」作詞・作曲：Dick Lee 「さくら」作詞・作曲：森山直太郎 編曲・ピアノ：Emmanuel Qiu  
歌：CHIJ (Kellock) Choir

### M6 花は咲く Flower Blooming

作詞：岩井俊二 作曲：菅野よう子  
歌：千葉若潮少年少女合唱団 指揮：金井誠 ピアノ：吉田桂子

### M7 千本桜 Senbonzakura (One Thousand Cherry Trees)

作曲：黒うさP  
グーチョン（古箏）：Sylvia Tan 琴：森梓紗 和太鼓：千葉脩斗 マリンバ：依田明日香

### M8 ホーム Home

作詞・作曲：Dick Lee 編曲：八幡茂  
歌：日本&シンガポールの出演者 ピアノ：中島英寿（チャイルド・エイド・アジア OB）

## 第二部

### M9 和太鼓メドレー ～助六古典より～/Wa-taiko medley

伝統曲 Traditional music 編曲：大江戸助六太鼓  
和太鼓：千葉脩斗

### M10 花のワルツ Waltz of the Flowers

作曲：P.I.Tchaikovsky  
ピアノ：加藤優佳 Kant Kosoltrakul

### M11 ユー・レイズ・ミー・アップ You Raise Me Up

作詞：Brendan Graham 作曲：Rolf Lovland 編曲：八幡茂  
歌：吾妻真優 鈴木瑛美子 Giedie Laroco バイオリン：Clarissa Tamara ピアノ：加藤優佳

### M12 怒りの日 Dies Irae

作曲：北村明日人（チャイルド・エイド・アジア OB）  
バイオリン：高木凜々子 Clarissa Tamara ピアノ：四宮妃望

### M13 ソロ・ドゥ・コンクール Solo de Concours

作曲：A.C. Messenger  
クラリネット：伊藤修栄 ピアノ：Kant Kosoltrakul

### M14 マイ・ウェイ A Mi Manera

作詞：Thibaut Gilles, Thibaut Lucien Marie Antoine 作曲：Francois Claude, Revaux Jacques  
歌：The Alymann Brothers ピアノ：四宮妃望 ギター：Kevin Loh

### M15 オブラディ・オブラダ Ob-La-Di, Ob-La-Da

作詞・作曲：Lennon-McCartney  
歌：吾妻真優 The Alymann Brothers ピアノ：Kant Kosoltrakul  
パーカッション：みく なつみ The Sisters: Insyirah & Syahirah マリンバ：依田明日香

### M16 チャルダッシュ Csárdás

作曲：V. Monti 編曲：Ferdinand Marsa  
バイオリン：Clarissa Tamara ピアノ：四宮妃望 チェロ：Lubin Chee

### M17 リッスン Listen

作詞・作曲：Henry D Krieger, Anne Preven, Scott Cutler, Beyonce Knowles 編曲：杉本智孝  
歌：鈴木瑛美子 Giedie Laroco ピアノ：中島英寿（チャイルド・エイド・アジア OB）

### M18 輝く明日へ Bridge across the Sea

作曲：八幡茂 作詞：宮本泉 英語詞：Brian Magruder  
歌：出演者全員 ピアノ：中島英寿（チャイルド・エイド・アジア OB）

## ◎開催の成果

### ■ 社会的ハンディのある子どもの活躍

『チャイルド・エイド・アジア』は、音楽や美術などを通じて児童養護施設の子どもたちに自分を表現する機会を提供することを目的としています。音楽で参加したのは、東京都石神井学園の子どもたち16名。うち2人は、司会も務めました。また、今回はテーマ曲だけでなく、シンガポールを代表する音楽家ディック・リー作詞・作曲の「Home」で英語の歌に挑戦。一生懸命に英語の発音を練習して堂々と舞台に立ち、観客の喝采を浴びました。

一方、聖園子供の家の子どもたちは美術作品で参加。ワークショップで作成した作品を、舞台とプログラムで紹介した他、コンサート当日にロビーに展示しました。また、絵てがみと凧をシンガポールの子どもたちの作品と交換して日本とは趣が異なる色彩や図柄に文化の違いを実感したり、コンサート当日に生花ワークショップにも参加するなど、国際交流を体験しました。



### ■ 若い才能の発掘

『チャイルド・エイド・アジア2016』には、三味線、箏、和太鼓、ギター、ボーカル、ピアノ、フルート、クラリネット、バイオリン、マリンバ、古箏と非常に幅広いジャンルの若いアーティストが出演しました。そこで、異なるジャンルでコラボレーションができるよう楽曲を選定し、コンサートを構成しました。出演者たちは、短期間のリハーサルで演奏を合わせるのに苦労しながらも、初めての経験を楽しんだようです。

コンサート終了後の4月6日には、シンガポール大使夫人のお声かけにより、常陸宮妃殿下ご臨席のもと開催された「Asia-Pacific Ladies Friendship Society (ALFS) Charity Bazaar 2016」で出演者の選抜メンバーとOGが出演したり、クラリネットの伊藤修栄くんが『Child Aid Asia @ KL』（2016年7月14日～16日予定）に招聘される等、『チャイルド・エイド・アジア』出演者たちの活躍の機会が広がっています。

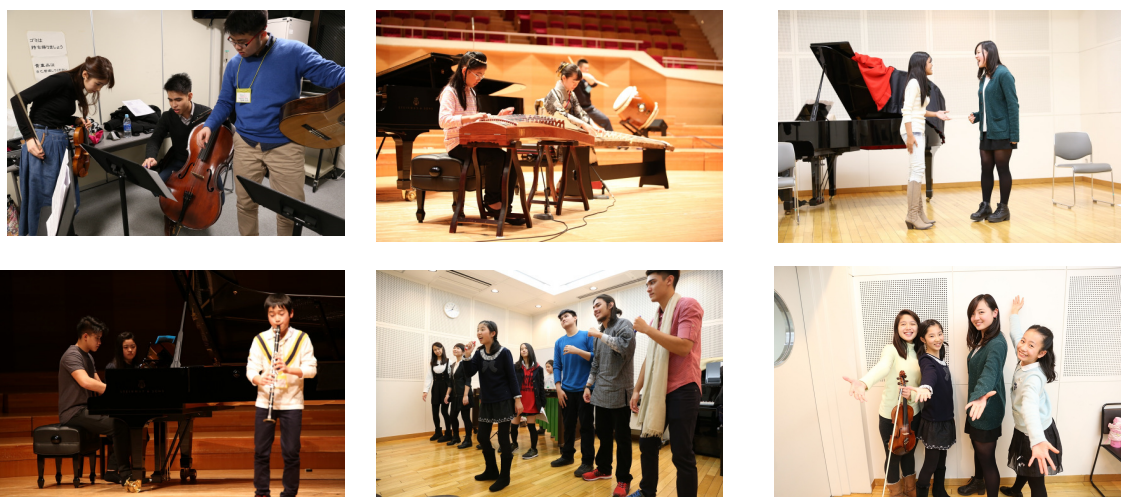


## ■ アジアの若きアーティストたちの交流

今回は、新たにタイから出演者を迎えました。2011年にシンガポールと日本のジョイント・コンサートとしてスタートした本事業が、回を重ねるごとに、マレーシア、インドネシア、フィリピン、タイと参加国を増やし、子どもたちのASEANネットワークに成長しつつあります。

『チャイルド・エイド・アジア2016』は、1部を日・シンガポール外交関係樹立50周年記念として日本とシンガポールの出演者によるジョイント・コンサート、2部は各国の出演者によるコラボレーションで構成、全18曲を演奏しました。ほぼすべての楽曲が国際コラボレーションであり、本番前の数日間に他の演奏者と合わせる作業を行いました。和太鼓、箏、マリンバ、古箏による「千本桜」では共通の楽譜がなかったため、顔を合せてからアレンジを調整する等、苦労も多々ありましたが、出演者がそれぞれにお互いを尊重し、意見を出し合いながら曲をまとめあげました。

出演者たちが国や言葉を超えて仲良くなるのも本コンサートの成果の一つですが、年齢が高くなるにつれお互いの将来のこと（大学は何処の国のどんな大学へいくつもりなのか、将来音楽で食べていくのかどうか、など）にも興味があるようで情報交換を含めた会話がもたれる様子が見受けられました。お互いが刺激になって、広い視野で将来を見据えるきっかけになることを願っています。





## ■ 支援の輪の広がり

何よりも誇らしくまた有り難い支援は、過去に『チャイルド・エイド・アジア』に出演したOB・OGが積極的にバックステージの手伝いをしてくれたことです。出演者の誘導、お弁当配りやゴミ処理、リハーサルでの演奏アドバイスや本番での譜めくり、コンサート会場での寄付金集めなど、大活躍でした。コンサート終了後のレセプションでは、OB・OGがミニコンサートを開催、出演者と来場者の喝采を浴びました。コンサートを続けることにより、子ども同士で助け合えるコミュニティが育まれていることを実感しています。

『チャイルド・エイド・アジア 2016』の会場でお客様から 191,029 円の募金をいただきました。また、2011 年のコンサートをご覧になった俳優さんが、児童養護施設の子どもたちを応援したいと、仲間を募って観劇チケット代を毎年ご寄付くださっています。一銭も無駄にせず、恵まれない環境におかれた子どもたちのために使います。

## ◎交流会@東京都石神井学園

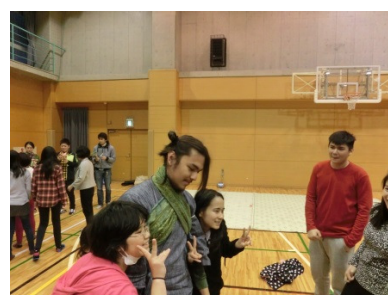
参加者：児童養護施設東京都石神井学園 X 『チャイルド・エイド・アジア 2016』海外からの出演者

主催：東京都石神井学園 NPO リトル・クリエイターズ

会場：東京都石神井学園

日時：2016 年 1 月 7 日 16:00-17:30

東京都石神井学園の子供たちと出演者の交流会を開催。海外の出演者にとっては初体験の大なわとびやコマ、竹とんぼなど、日本の遊びを一緒に楽しんだり、シンガポールの伝統染物バティックを体験。最後には自然と輪ができて、ボーカリストたちが歌を披露したり、全員でテーマ曲を合唱したり、子供たちは、言葉や文化の違いを超えて、友情を築いていました。



## ◎観客アンケート

- ◆ 心に響く子供達の歌声を聴くことが出来て良かったです。有難うございました。若い子供達の交流が、ますます盛んになるよう心より願っております。リトル・クリエイターズ、応援致しております。ラストの曲は客席も一緒に歌える曲だと良いですね。(67 才女性・千葉)
- ◆ どの演目も一生けん命でピュアな出演者達の心が伝わってきて感動しました。すばらしかったです。Little Creatorsさんの活動もすばらしいと思いました。今後も応援します。がんばって下さい。同世代の小・中学生にこそ聴いてほしい会でしたが、開催日が学校開始の時期とかぶり、出演不可の人も多く残念です。休日の開催を期待します。クラリネットの伊藤さん、すばらしくて感動しました。来年も出演してほしいです。スクリーンに歌詞が出てくれるとより楽しめるかと思います。(41 才女性・東京)
- ◆ どの演奏も素晴らしく感動しました。アジアの、世界の、子供達の、明るく力強い未来を感じるコンサートでした！！
- ◆ すばらしい時間がすぎるのがあつというま！！子供達の力、成長が楽しみです。金の玉子達頑張れ！合唱すてきでした。すきとーた声。どうもありがとう。(千葉)
- ◆ 演奏を終えた時の子どもたちの何とも言えない顔！！とてもステキでした。千葉の若潮合唱団やケロック小合唱団は心の歌声でした。(想いが伝わってきました)各奏者とてもすばらしく。(合わせるのにどれだけの時間を？と思うほど息がピッタリ！)あなたたちの演奏が未来を輝かせます！！感動をありがとう♡(52 才女性・埼玉)
- ◆ 異なった言語、文化をもった子どもたちが音楽で1つになる姿に感動しました。とてもすばらしかったです。特に歌声がすばらしかったです。(40 才女性・千葉)
- ◆ お子さん方の演奏、そして、それを支えるステージスタッフの方々のご尽力は素晴らしいと思いました。四宮さん、クラリッサ・タマラさん、ジーディー・ラロコさん、そしてCHIJ Choir エマニュエル・チウ氏のピアノに心打たれました。立派なこのサントリーホールで来年もう一度聴きたいです。施設で暮らすお子様にも様々な才能があります。それが育ち、花が咲くチャンスを与えていける社会になってほしい。皆が自信を持ち、生きていってほしいと願います。(女性・神奈川)
- ◆ 子供達が世界の平和を造っていってくれると確信できる、とてもよいコンサートでした。司会の4人もハキハキ元気ですばらしかったです。きょうきてよかった！！クラリネット、すごい！マレーシアの3兄弟、厚みが加わりました。(60 才女性・東京)
- ◆ いろいろな国の子どもたちが、一緒に1つの歌や曲を演奏する姿に心を打たれました。どのように練習したのかしら・・・と想像するととても楽しそうな姿をみて心がほっこりします。第2部の歌もとてもよかったです。いろいろなエッセンスがたくさん詰めこまれた、とてもたのしいコンサートでした。(39 才女性・神奈川)
- ◆ 第一部のさい後の「ホーム」は、たくさんの人数の歌声がとてもきれいでした。「千本さくら」の和太こもすごく大きい音でおもしろかったです。マリンバもきれいな音色でとてもきれいでした。第二部のさい後の歌がとても楽しかったです。(9 才女性・神奈川)
- ◆ 歌も、普段なかなか見られない楽器のコラボも本当にステキです。やっぱり音楽は国、立場を越えて人をつないでくれますね。石神井学園の皆さんの少し緊張したお顔も、印象的です。ずーっとこれから先のこと応援していますよ！！ホールの太鼓の響きもいつもとちがっていて不思議でした。(46 才女性・東京)
- ◆ 遠くシンガポールから来られた皆さんありがとう。小さな子どもたちの澄んだ歌声、息を合せて一生けんめい歌う姿は感動的でした。若潮の歌声にはまた一段と心を打たれました。歌いだしの息がものすごく揃っていたのが特に印象的でした。涙が出そうでした。石神井の子どもたちにも拍手！小さな子どもたちとてもかわいい。シンガポールと交流しているとはすばらしい。東南アジア大好きです。コラボの一層の発展を。クラリネットには驚いた！ブラボー！みんなすごいコンクールのようだ。ありがとう。(75 才男性・千葉)
- ◆ 各国のコラボレーション、素晴らしかったです。又、最高の音響設備の中で最高のパフォーマンスに触れられました。ありがとうございました。どうか、毎年継続してほしいです！応援しています！(46 才女性・神奈川)
- ◆ 毎年楽しみにしております。子ども達の合唱は声が澄んでいて、とても心地良く聞けました。ソロでの演奏や歌は、素晴らしい実力を持った子どもばかりで感動致しました。来年も楽しみです。(45 才男性・千葉)
- ◆ 音楽とは何だろう。多分、音楽とは、心に太陽を灯すもの。今後共、皆様のご活躍を期待す。(73 才男性・埼玉)
- ◆ 思った以上にレベルが高くて驚いた。子どもたちの歌や音楽にいやされました。(30 才男性・東京)

## ◎出演者アンケート

- 1.コンサートで一番楽しみにしていたことは何ですか？また、それは実現しましたか？
- 2.一番大変だったこと、努力したことは、何ですか？
- 3.参加して良かったと思うことは何ですか？
- 4.「もっとこうしたらよかった」と思うことはありますか？
- 5.またコンサートに出演するとしたら、次はどんな事がやりたいですか？
- 6.コンサートに出演した感想を自由に書いてください。

### ■オーディション合格者 ※年齢は出演時

#### ◆吾妻 真優（ボーカル 12才）

1. コンサートで一番楽しみにしていたのは、言葉が通じなくても、音楽などを通して楽しい時間を共有すること、国境を越えて新しい友達を沢山つくることです。今回、言葉はあまり通じませんでした、心一つにして音楽をつくりあげることができました。とても楽しい時間を沢山のひとと共有することもでき、新しい友達も沢山できたので、実現しました！
2. 一番大変だったことは、言葉が通じないので、演奏の練習をするときに「この部分をもっとこうしたい」というようなことが言えなかったことです。身ぶり手ぶりで自分の気持ちを伝えようと努力しました。
3. 参加して良かったと思うことは、国境を越えて友達が沢山でき、とてもとても楽しく充実した時間を過ごせたことです。また、国や言葉や楽器などが違う色々なひとと出会い、音楽を一緒に作りあげ、相手のことを理解し尊重できたことです。
4. 出演者全員が集まって、ゆっくり歓談したり、一緒にご飯を食べたりする時間ももっとあればよかったと思います。
5. 色々なひとと共演したいです。出演者と交流する時間を増やしたいです。
6. チャイルドエイドのコンサートが今回で3回目だったので、今までの経験が本当に役立ちました。また、つたない英語でしたが、色々なひとと交流しようと決めていたので、積極的に沢山のひとと話し、交流を深めることができました。今まで以上に楽しむことができたのは、きっと沢山のひとと交流できたからだと思います。交流を深めると、次第に相手のことを気遣うようになりました。また、お互いの違いを理解し尊重することで、とてもよい関係を築くことができることもわかりました。これは相手がどんなひとでも同じです。だから私は、人生で出会った人全員とより良い関係を築けるように、このコンサートで学んだことを活かしていきたいです。大勢のスタッフの方々を支えて頂き、ありがとうございました。

#### ◆石原 怜奈（フルート 18才）

1. 普段話す言語の違い、住んでいるところも年代も違う人々と共同作業で音楽を楽しみ創り上げることができたと思う。
2. 自分の力不足の所為だが言葉の問題が一番悔しかった。またジャズを演奏するのは初めてだったのでリズム感やアクセントの表現が大変だった。
3. 人との繋がりが広がったこと。 少しい間しか直接関われなかったが、すごく濃い経験になったと思う。
4. 全員とはおしゃべりができず、また自分からも話しかけることができないことが多く、もっと会話をしたらよかったと思う。
5. 演奏だけでなく、喜劇のような劇と音楽の融合なども交えてみたい。
6. すごく良い経験になりました。このような場に皆様とご一緒できたことを心より感謝しております。

#### ◆伊藤 修栄（クラリネット 12才）

1. サントリーホールの大ホールで演奏ができることを楽しみにしていました。サントリーホールは音の響きがとても素晴らしいので演奏していてとても気持ちがよかったです。
2. 一緒に演奏をしたピアニストの方とコミュニケーションがうまく取れなく、英語を話せたらよかったなぁと実感しました。観客の方がたくさんいらっしまったので緊張しましたが、自分らしく音楽を表現できるように努力しました。
3. 多くの人たちに褒めてもらいとてもうれしかったです。色々な国の方々と共にできてとても良かったです。

4. 共演者の方たちともっと仲良くできていたらよかったです。共演したピアニストの方と一緒にもっともっと良い曲作りができればよかったですと思います。
5. クラリネット五重奏や色々な楽器とアンサンブルがしたいです。
6. サントリーホールの大ホールというめったに演奏できないホールで演奏をさせていただけたことに感謝しています。多くの観客の方々の前で演奏でき、Bravo と言ってもらえた時は本当に嬉しかったです。共演者の方々の演奏しているところを見て僕ももっと頑張らないといけないなという気持ちになりました。音楽を通して色々な国の人たちが一つになれることを実感しました。今後色々な国に行って演奏できるようになりたいです。

#### ◆加藤 優佳（ピアノ 13才）

1. 前回の出演者との再会。クラリッサやイマン、真優ちゃんと会えて嬉しかったです。また一緒に演奏できたことはとてもいい思い出になりました。
2. 2台ピアノで演奏することは思った以上に体力気力が必要で、初めて会うカント君との音の相性や、お互いの音楽の方向性がわからないまま、2回のリハーサルで本番を迎えるというのが不安でした。でも、実際に弾いてみると、お互いにずっと曲に入れて、とても楽しく、本番は最後の音までぴったり合って気持ちよかったです。音楽の持つ不思議な力を改めて感じました。
3. 新しいお友達がたくさんできたこと。OB、OGともお友達になりました。それから、自分がこのコンサートを通して、人間的にも音楽的にも一歩前進できたと感じることができたこと。
4. カント君ともっと絡みたかった。終演後、カント君がすぐに帰ってしまったのであまり話ができずに残念でした。
5. テーマソングの伴奏ができるように自分の音を厚くしたい。いろんな楽器とのアンサンブルをやりたいです。
6. 昨年に続き出演させていただいてありがとうございました。今回は2台ピアノをやらせていただいてとても嬉しかったです。昨年の経験があったからこそ、短期間でのリハーサルでも自信をもって本番のステージに立てました。コンサートを通して感じたことは、ステージで演奏するというはたくさんの人に支えられているということです。これからは感謝の気持ちをもって、自分の夢に向かってポジティブにアプローチしていきたいです。ありがとうございました。

#### ◆四宮 妃望（ピアノ 13才）

1. 音楽を通じて他の国の人と関わり、仲良くなること。それは実現し、言葉が通じなくてもお互いジェスチャーなどで意思疎通ができ、帰りが寂しくなるほど仲良くなれ、また音楽は世界共通言語なんだと実感しました。
2. 北村明日人君の作曲「怒りの日」が難しく、そして今回初めて弦楽器とコラボしたのでソロとは違う感覚に驚きましたが、一生懸命努力しました。
3. 色々な年齢、人種の方がいて、仲良くなれたこと、また色々な演奏が聴けたこと。
4. 初め緊張していて全然話せなくてやっと3日目にすごく仲良くなれた感じだったので、1日目からもっと話せば良かったと思いました。
5. 色々な楽器とコラボしたいです。
6. 『チャイルド・エイド・アジア』のことを初めは知らなくて明日人君の紹介でオーディションを受けました。合格したとわかったとき、本番までとてもわくわくしていました。ですが、留学とかしたことがないので外国人の友達がいるわけでもなく、ピアノはいつもソロか連弾か2台ピアノしかしたことがなかったのでヴァイオリンなど違う楽器と合わせるなんて初めてでとてもドキドキしました。しかし、チャイルド・エイド・アジアのスタッフさん、共演者の方々は私にとっても優しく話しかけてくださって、緊張もほぐれ仲良くさせて頂くことができました。私は音楽は年齢、人種に関係なく通じるものだと思います。このコンサートを紹介して下さった明日人君に感謝しています。そして私にこのような素晴らしい経験をさせて下さったチャイルド・エイド・アジアの関係者の方々、先生、家族、友達に感謝しています。ありがとうございました。また色々な人と色々な楽器とコラボしたいです。よろしくお願いたします。

#### ◆鈴木 瑛美子（ボーカル 16才）

1. Giedie とのデュオです。思った以上に気持ち良く、素晴らしいハーモニーとなって実現しました。
2. 曲を覚えることです。
3. 色々な国の方々とコミュニケーションを取ることができたこと、今まで感じたことのない楽しさを経験できたこと、同じステージの上で才能豊かな方々と共演できたことです。

4. 全体の歌をもっと早くしっかり覚えればよかった
5. もう一度 Giedie とデュオをしたいです。それと、もう少したくさんのボーカルの方々と一人一人がソロで歌ったりコーラスになったり大合唱したいです。
6. 質問の中でたくさん言ってしまいましたが、、滅多に経験することができないようなステージに立てたことを光栄に思います。支えてくれた周りの人にも感謝してます。もし、またもう一度あそこで出会った友人たちに会えるなら、もっと英語を勉強して理解したり話したり出来るようになって会いたいです。再会できるのを楽しみにしています。サントリーホールで紀子様の前で歌うことができ大変素晴らしい思い出になりました！ありがとうございました！

#### ◆高木 凜々子（バイオリン 19才）

1. サントリーホールにてみんなと演奏できたこと。
2. 合わせが大変でした。
3. 演奏を通してたくさんの方と出会えたことです。
4. 学校も始まっていて時間に余裕がなかったのでもっと余裕を持てたらよかったなと思いました。
5. 次はクラシックなものも含め弾いてみたいです！
6. とても貴重な経験ができました。一生忘れられない思い出です。この経験を糧に頑張りたいと思います！

#### ◆千葉 脩斗（和太鼓 16才）

1. コラボ演奏。実現した
2. コラボ演奏での楽器の音量
3. 海外の人々との交流と自分がやっていない楽器の演奏者との交流
4. コラボ演奏する人だけでなく他の出演者との交流時間が持てたらよかったと思います
5. 三味線とのコラボ。箏とのコラボ
6. 大変貴重な経験をさせて頂きありがとうございました。ソロやコラボといった自分にとって初めての経験をたくさんさせて頂きました。さらに海外の人との交流によって、語学への勉強意識を向上させることができました。また、自分が参加したコンサートによって子供達を助けることができとても光栄です。これからもこのような支援ができると嬉しいです。

#### ◆大田区立東調布中学校三味線部現役生及び卒業生

1. 他の出演者の方々と笑顔で共演すること。
2. 全員の心をひとつにして、お客様が引き込まれるような演奏をすること。
3. 舞台上立つ以上、どんな状況でも最後まで全力を尽くすことを学べたこと。また、自分1人だけで本番と向き合っているのではなく、皆が一緒に向き合っていることが感じる事ができたこと。
4. もっと練習して本番に臨みたかった。もっと皆さんと触れ合いたかった。
5. 今まで以上の練習を重ねて、次世代に誇りを残せるような演奏をしたいです。
6. 今回、チャイルドエイドに出演して、今の自分に向き合えました。また次も出演したいです。

#### ◆森 梓紗（琴 17才）

1. 海外の子と一緒に演奏すること
2. 配られた譜面の調も長さもバラバラでそこを合わせるところからやらなくてはいけなかったところ。
3. 普段接しないような楽器の友達ができた。
4. 三味線の団体の方々をみて、箏も合奏の方が大きいホールにはいいかと思った。
5. またシンガポールの Sylvia ちゃんと演奏したいと思った。
6. なかなか味わえない貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました^^

### ◆依田 明日香（マリンバ 10才）

1. みんなと楽しく演奏する事です。実現できました。
2. みんなとの練習の時に、合わせる事がたいへんでした。
3. 共演者の人たちと、お友達になれたことです。
4. 練習の前に、ちゃんとした譜面を合わせておけばよかったです。
5. 色々な楽器の人たちと演奏したいです。
6. 憧れのサントリーホールで演奏出来てとても嬉しかったです。次は、シルビアとシンガポールで演奏したいです。ベトナムでも演奏したいです。お友達が待っているとってました。今回 色々な方にお世話になりました。ありがとうございました。とても嬉しかったので、またみんなと一緒に舞台を作りたいです。ありがとうございました。

### ◆千葉若潮少年少女合唱団

#### ◇堤 美結

1. 「輝く明日へ」を皆で歌えること、とても嬉しかったです。
2. 「花は咲く」の曲の感情をこめた歌が届くように努力しました。
3. 国をこえて沢山の友達ができたこと。
4. とくにはないです。
5. また皆で歌を歌いたいです。
6. 素晴らしい舞台上で歌えて、とても気持ちがよかったです。ありがとうございました。

#### ◇佐藤 珠理

1. 外国の方々との交流。実現しました。
2. 「花が咲く」で合唱するときに、みんなと一つになって歌うこと。
3. 外国の方々と交流出来たこと。
4. もっと外国の方々と話せば良かった。
5. 英語を勉強して、会話したい。
6. 一生に一度、立てるか立てないかというサントリーホールに出させて頂き、本当にありがとうございました。世界の国の人達とお友達になれたり、一緒に歌を歌えてとても素晴らしい体験になりました。世界が平和になるように自分には何が出来るのかと、今回考えました。私は外国の人達との繋がりを大切にしたいです。また若潮のみんなとサントリーホールに立ちたいです。

#### ◇野口 祥子

1. 外国の子と友達になることを楽しみにしていました。シンガポールのお友達が二人出来ました。
2. 英語の歌詞を覚えて、間違えずに歌うのが大変でした。何度も繰り返し練習しました。
3. 外国の子と話せたことと、友達になれたことです。また、他の歌の上手な子や、演奏が上手な子を見ることが出来て良かったです。サントリーホールで歌うことが出来て良かったです。
4. もっと英語を理解できれば良かったです。小学四年なので、英語はまだ難しかったです。
5. ステージから降りて客席にも行き、盛り上げたいです。
6. 大きなステージに立てて、たくさんのお客さんの前で歌えたのが良かったです。交流する時間が楽しかったけれど、時間が短くて残念でした。もっと時間が欲しかったです。もう少し終演時間を早くして欲しかったです。最後は眠くなってとても辛かったです。

#### ◇宮崎 楓望

1. 「花は咲く」「輝く明日へ」
2. アイコンタクト。笑顔。
3. ちがう国の人たちと仲良くなれたこと。
4. もっと他の国の人とはなせれば良かったです。
5. もっと若潮の歌がやりたいです。
6. みんなや他の国の人たちと楽しく歌えて良かったです。

◇宮崎 颯希

1. 「ホーム」「花は咲く」を歌うこと
2. 挨拶
3. 『チャイルドエイドアジア』をやる意味が分かった
4. 若潮以外の人ともっと話したかった
5. もっと他の人と話したかった
6. サントリーホールに立てて本当に良かった

◇上村 萌華

1. アジアの国の人と友達になること。実現できました。
2. 大舞台でも緊張せず笑顔で歌うよう努めることが大変でした。
3. 出演者の気持ちがひとつになったことを感じる事が出来た。
4. もう少し、アジアの国のお友達に積極的に話しかけたら良かった。
5. また歌を歌いたいです。
6. 良い経験が出来て嬉しかったです。ありがとうございました！

◇武藤 榛那

1. 他のグループの人達と一緒に歌ったり、サントリーホールに見に来てくれたお客さんに自分たちの歌を聴いてもらうことを楽しみにしていました。無事に本番が終わり、楽しみにしていたことを実現させることができました。
2. 努力したことは、練習です。本番で一番良い歌をお客さんに聴いてもらえるようにたくさん練習しました。また、本番前の場ミリやゲネプロなどは、覚えることがたくさんあったので大変でした。
3. 外国の人たちとサントリーホールで一緒に歌えたことです。若潮以外の人たちと一緒に歌うことが初めてだったので良い経験になりました。また、知らない人と友達になれたこともよかったですと思います。
4. 特にありませんが、舞台袖の話し声などが客席に聞こえていないか少し心配でした。
5. 今回と同じことがやりたいです。
6. みんなで歌う曲などを楽しく歌えたので良かったです。

◇築田 喜久子

1. サントリーホールで歌わせていただけることと、同年代の方の演奏を聴くことです。レベルの高い演奏で刺激されました。
2. 全体練習の時間が限られていたので、演出は舞台の出入りを短時間で頭に入れたことです。
3. 世界中の音楽の分野で活躍している同年代の方々と一緒に歌えたこと、共演できたことです！
4. ソロの方々との交流の時間が少なく、残念でした。
5. 外国の合唱団との共演。
6. サントリーホールで歌わせていただけて、最高でした！また、わたしは合唱以外にもピアノやパーカッション、バイオリンをやっていて、各分野で活躍する方の演奏を聴いて、とても刺激を受けました。本当に夢のようなひとときでしたが、またこのような機会をいただけるように、頑張ろうと思わせる経験でした。今回は本当に満足のいく演奏会でした。ありがとうございました！

■石神井学園の子どもたち

◇りほ

1. 歌をうたったり、日本以外の人たちに会うこと。
2. 声をたかくしたこと。
3. いろいろな国の人たちともだちになってよかったし、歌も歌えてよかった。
4. ない。
5. ダンスとか歌とかピアノをやりたい。
6. 最初は、日本以外の人たちに会うのがときどきしたけど、友だちが出来たり、自己紹介ができてとてもよかった。

#### ◇たくみ

1. 歌うこと。
2. 歌うこと。
3. みんなと会えてうれしい。
4. ない。
5. 歌う。
6. また入りたい。

#### ◇なお

1. 歌うこと。実現した。
2. 緊張しないで歌うこと。
3. いろいろな人と友だちになったこと。
4. 交流会をふやしてほしかった。
5. 合奏
6. いろいろな人と会って仲良くなって楽しかった。

#### ◇ありさ

1. 舞台に経って歌うこと。実現した。
2. 3曲全ておぼえたこと。
3. 歌の楽しさがよく分かった。
4. 移動をすばやく、静かにすること。
5. 合奏
6. 初めて参加してとても楽しかった。来年も参加したいと思います。

#### ◇みみ

1. 出るのが楽しみだった。
2. 大変だったことはなかった。頑張ったことは踊り。
3. 踊りが楽しかった。
4. なし。
5. 歌を歌いたい。
6. 楽しかった。

#### ◇まなみ

1. 紀子様に会うこと。
2. トイレの待ち時間。
3. アジアの子どもたちに出会えたこと。
4. 後ろを見ないで、前を見て歌う。
5. ?
6. アジアの子どもたちにまた会いたいです。

#### ◇ひとみ

1. 寮さんたちが見に来るのが楽しみだった。実現しました。
2. 一生懸命歌った。覚えるのが大変だった。
3. 「チャイルド・エイド・アジア」の人たちと友だちになれた。
4. もっとかしこくしたほうがよかったです。
5. 今度はもっとかしこくやりたい。
6. 「チャイルド・エイド・アジア」でお弁当を食べれたのがうれしかった。

#### ◇ともみ

1. 大勢の人の前で歌を歌うことを楽しみにしていました。叶いました。



2. 歌を歌うときの位置が難しくて、大変だった。
3. シンガポールの人や他の国の人と友だちになれてよかったです。
4. 大きな声で歌えばよかった。
5. 歌いながらダンスをやりたいです。
6. 緊張したけど、とても楽しかったです。

#### ◇なつみ

1. 外国の人に会うこと。実現した！！
2. 去年のイントネーションを意識したこと。ナンシラとシャヒラとのかけあいの部分で、セリフっぽく聞こえないように意識したこと。
3. 友だちがたくさんできたり、去年参加した人ともまた会うことができた。
4. 英語を話せれば良かった…。
5. 司会！！
6. 去年参加していた友だちにも会えて良かったです。また、今回の『チャイルド・エイド・アジア』では、新しく友だちができたりしたのが良かったです。発表では、「千本桜」のコラボなど圧倒されまくりました。司会の方では、ゆっくり話せたり（去年は早口だったため）、かむこともなく良かったです。来年もあったら参加したいと思います。（いや絶対参加します！！）

#### ◇みく

1. MC をやること。他国の子と仲良くなること。
2. MC の台本の練習。
3. 少しだけ英語に慣れることができた。一年ぶりの再会と新しい出会い。
4. もっと台本の読み込みと練習。
5. MC。あとは、お手伝いさん。
6. 失敗したくなかったし、しないと思ってたところでトラブルが起きてしまったこと。その時に MC としての正しい行動ができなかったこと。

#### ◇こうだい

1. 歌を歌うのを楽しみにしてた。マリさんと会うのを楽しみにしていた。
2. 大きな声で歌ったこと。
3. マリさんと会えた。大きな声でうたえた。
4. 前に出てピシッとやる。
5. 歌ったり、パーティなどで踊ったり。
6. マリさんと会えて良かったこと。大きな声で歌えたこと。

#### ◇みゆ

1. 歌です。実現しました。
2. 歌。
3. 緊張したけど、歌えた。
4. 大声を出したかった。
5. なし。
6. あまり大きな声を出せなかったから、次は大きな声を出したいです。

#### ◇みこと

1. 歌を歌うのを一番楽しみにしていました。
2. 努力したことは歌。
3. 緊張したけど、上手にできてよかった。
4. 私は、歌うところがちょっと失敗したので、失敗しないようにしたいと思います。
5. リコーダーがやりたいです。
6. 最初は緊張したけど、上手に歌えて良かったです。

#### ◇りおん

1. 楽しく歌を歌えました。
2. 歌を頑張りました。
3. 歌を歌うのが楽しかったです。
4. なし。
5. みんなであやとりをしたいです。
6. みんなでご飯を食べたのが楽しかったです。

#### ◇しおり

1. アジアの子どもたち（シンガポール）とおしゃべり。
2. (努力) 始めに立っている位置。
3. 英語の勉強になった。
4. もっと大きな声で歌えば良かった。
5. もっと外国人の人たちと仲良くなりたい。
6. シンガポールの方やマレーシアの方と仲良くできたのでとてもうれしかったです。外国人の方とおしゃべりできる機会があって、とても勉強になりました。

#### ◇ゆうき

1. 音楽を聴くのが楽しかった。
2. 歌を歌うこと。
3. おかしをくれたこと。
4. アイスクリームがたべたい。
5. たからものさがしゲームがしたい。
6. ピアノを運べる人がすごかったです。

## ■海外からの参加者

### ◆カント・コソルトゥラクル（タイ/ピアノ 18才）

1. CAA が求めていることに貢献し、コンサートが壮大で素晴らしいものになるようにと考えていたが、実際にコンサートでその通りになった。
2. 一番大変だったのは全体稽古が決して多くなかったことだが、幸いにも結果としては良い公演をするために十分だった。
3. CAA を作り上げている価値に対して貢献できたことは、とても嬉しかった。
4. 公演に 100%の努力をかたむけたので、これ以上何か他にできることがあるかというと思いつかない。
5. もう一度参加できたとしても、ピアノを演奏したい。

### ◆クラリッサ・タマラ（インドネシア/バイオリン 16才）

1. CAA で最高の演奏をしたいと思っていた。
2. プレッシャーを感じないようにすること。
3. 新しい友人に出会えし、以前に CAA でつながった友人ともっと親しくなれた。
4. 何かあるはず。
5. 今度はボランティアとして活躍したい。

### ◆ジーディー・ラロコ（フィリピン/ボーカル 14才）

1. CAA2016 に来る前、コンサートで良いパフォーマンスをすること、そして他の国から来ている人と友だちになりたいと考えていた。どちらも実現できた。
2. 共演者とのコミュニケーションが難しかった。言葉の壁があった。
3. CAA2016 は私にとっても、一緒に行ってくれた私の両親にとっても素晴らしい経験になった。両親はずっと日本に行きたいと言っていたので、アテック・ジャシントさんと仰子さんに、夢を叶えて下さって感謝している。私の目標は、歌を歌うたびに観客を激励し、満足感と刺激を与えることだ。
4. もっと歌わせて貰えれば、最高のパフォーマンスができたと思う。
5. もう一度参加できるのなら、ソロで歌いたい。
6. 他には何も付け加えることはない。コンサートで得たものには満足している。また是非参加したい。

### ◆シルビア・タン（シンガポール、ユーン小学校/古箏 10才）

1. 最初は普通のコンサートだと思っていたが、実際には素晴らしいコンサートだった。秋篠宮妃殿下がお越し下さったことを光栄に感じた。
2. 5日間も学校を休んだので、宿題に追いつけるかが一番の課題だった。
3. 外国の新しい友だちが何人もできた。また私ができることをして恵まれない環境の子どもたちの役に立てたことが嬉しい。
4. 日本語を勉強しておけば、もっと日本のお友だちとコミュニケーションが取れたと思う。
5. 音楽には違う文化の人々を幸せな方法で結びつける魔法の力があるので、他の楽器の奏者ともコラボレーションをしたと思う。
6. とても意義あるイベントで、みんながコンサートを成功させようとベストをつくした。

### ◆シャヒラ（シンガポール/司会）

1. 以前にこんなに大きなコンサートに参加したことが無かったので、待ち時間が長く、順番がくるまで他の人の演奏を見ていなければいけないと思っていた。そのために出演者ほぼ全員と友だちになって仲良くなれたのは嬉しい驚きだった。
2. 共演者とのコミュニケーションが一番の問題だった。間違ったことを言って、失礼のないようにと思った。
3. 日本で多くの友情を温め、CAA2016 で受けたホスピタリティは素敵な思いでばかりだ。日本の人は皆優しく、礼儀正しい。施設の恵まれない子どもたちの役に立てて嬉しい。
4. もっと長く滞在できれば CAA2016 で出会った友だちと一緒にいられたし、日本の恵まれない環境の子どもたちとも

もっと仲良くなれたと思う。

5. ホスト役は好きだが、もう一度チャンスがあれば歌で参加したい。
6. CAA2016 は若いアーティストがその才能を披露するのに素晴らしいプラットフォームだと思うし、自分ができることで他の人を助けられるなんて素晴らしいと思う。

### ◆インシラ（シンガポール／司会）

1. 4年前にシンガポールのチャイルド・エイドを観た。才能ある若い人たちが演奏するのを見て、こんなコンサートに出演することを夢見ていた。4年後に私がCAAのホストになるなんて、誰が想像したことでしょう。子どもの時の夢が叶った。
2. 日本語がわからない状態で友だちを作ることが大変だった。しかし結局、友だちは同じ言葉をはなすものと理解できた。そしてたくさんの日本人の友だちができた。
3. 恵まれない人たちのために私でも基金を集めることができるのだとわかった。とてもいい気持ちになった。
4. 基本的な日本語会話を学ぶべきだった。言葉が話せ理解できたら、日本語をもっと正しく発音できたと思う。
5. またCAAに参加することができれば光栄だ。ホスト役でも演奏するのでも何でも構わない。
6. 国際的な舞台に立つ機会を与えてもらった。この経験は一生の宝物だ。

### ◆タン・チーホワン（シンガポール、美術参加）

1. 日本へは初めての旅だったので、初めての冬を体験することにわくわくした。シンガポールはいつも暑くて日が照っているから。日本では雪が降れば良いなあと思っていたが、残念ながら降らなかった。でも日本ではとても楽しい時を過ごした！
2. 生花ワークショップで花を活けるのは難しかった。自分で花を活けるのは少しつまらなかった。デザインが込み入っていて、良い作品に見せるために考えなければいけなかった。
3. 日本の舞台公演を見ることができて嬉しかった。間違ふこと無く日本の伝統楽器を弾いているのをみて非常に感心した！
4. 「凧」をもっと上手に絵付けできれば良かった。子どもたちは皆親しみやすく、いつでも優しく迎えてくれた。
5. シンガポールについて知ってもらうために、シンガポール・フライヤーやシンガポールの高層ビル群を描きたい。そうしたら、きっと皆の友だちとも分かち合ってくれるから！
6. 主催してくださった方々、ボランティアの皆さん、日本であった友人たちにお礼が言いたい。お陰で記憶に残る、学ぶことが多い度になった。皆さんの歓迎とご親切に、とても嬉しく感謝している。

### ◆メラティ・ジャライ（シンガポール、美術参加）

1. 日本のこと、文化、歴史、人々について学びたいと思っていた。CAA2016に参加して、夢が叶ったし、日本と日本の人々への見識が深まった。それが期待していたこと、そして期待以上になった。日本で翻弄に素晴らしい楽しい時を過ごした。
2. 言葉が難しかったが、最後には基本的な日本語を少し覚え、日本の友だちも基本的な英語やジェスチャーを駆使していた。ボランティアや色々な人に通訳をお願いできたのも幸いだった。
3. 施設の子どもの手伝いをして、どれほど美術を好きか伝えることができた。このことで日本へ行ったかいたが感じた。自分の技術を伝えることもできたし、代わりにワークショップを通じて色々なことを学んだ。
4. もっと施設の子とも交流できれば良かったと思う。ほとんどの子がとてもシャイだった。もう少し日本語を勉強しておけば、もっとコミュニケーションがとれたのと思う。
5. 別の分野からでもコンサートの役に立ちたい。そして新しい経験をしたい。
6. 本当に日本で楽しい時を過ごした。主催者の方に招待して頂いたことへの感謝を申し上げたい。CAA2016に参加できて光栄だった。

### ◆幼きイエス会ケロック小学校合唱団（シンガポール）

※ケロック小学校は学校行事の一環でCAA2016に参加した。質問の3と5は学校側の意向で質問していない。

	#1	#2	#4	#6
1	日本語で歌うことは難しいと思っていた。	「輝く明日へ」を覚えること。	NA	NA
2	大成功を納めると信じていたが、やはりそうだった。	歌に集中して、まわりのことに気をとられないように努力すること。	もっと練習すべきだった。	ありません。
3	難しい曲をウ炊くことに成るだろうと思っていたが、その通りだった。	理解できない言語で、歌を歌うこと。	もっと日本人の子と友だちになれるはず。	ありません。
4	リハーサルづくめになるかと思っていたが、そうでもなかった。	歌を練習して、暗唱すること。	もっと笑顔になるべきだった。	ありません。
5	大変なことになるだろうと思っていたが、本当に大変だった。	休憩も、食事も水もなしでリハーサルをずーっとやり続けること。	もう少し笑顔になれたら良かった。	ありません。
6	成功するといいなあとと思っていたが、成功したと感じている。	指示をするときに話している英語が理解しにくかった。	疲れていたとはいえ、もっと力を持続させるべきだった。	ありません。
7	リハーサルには非常に集中することが求められるだろうと思っていたが、案の定そうだった。	東京への飛行機で乗り物酔いになり、本番の前に長いリハーサルが続きとても疲れたが、なんとか頑張り通せた。	乗り物酔いから早くさめて、もっと楽しめたら良かった。	ありません。
8	過酷なトレーニングに成るだろうと思っていたら、まさにそうだったが、なんとか持ちこたえた。	日本人とコミュニケーションをとるのが大変だったが、でも友だちができた！	HOMEの振付がもっと上手にできていたらと思う。	ありません。
9	練習して、怒られて、大変な時間を過ごすことに成るだろうと思っていたら、そうだったが、実際あまり怒られはしなかった。	輝く明日へは、歌のスタイルが違うので、それを学ぶのが大変だった。慣れるしかなかった。	他の歌も歌えたと思う。	ありません。
10	ホテルがもっと大きなホテルかと期待していたが、そうでもなかった。	暗唱が大変だった。	さくらのアーのところをもっと上手に歌えたらと思う	ありません。
11	簡単な曲を歌うのかと思っていたが、そうではなかった。	日本人と共演し理解することは難しかった。	もっとエネルギッシュになれたはず。	ありません。
12	もっと難しい曲を歌うかと思っていたが、そうでもなかった。	心から歌うことが難しかった。	もっと頑張れたと思う。	ありません。
13	チームワークをもっと上手にする方法を学びたいと思っていたが、上手くいったと思う。	集中。	もっと積極的になるべきだった。	ありません。
14	もっと力強いパフォーマーに成りたいと考えていたが、実現できた。	成功するまで、まねごとをし続けたこと。	ありません。	ありません。
15	あまり叱られずに前回の日本への旅のようになった。	長く疲れるリハーサルのあと、お腹がすいてくたくなったこと。	リハーサルの時、もっとエネルギッシュにできれば良かった。	ありません。
16	CAAは大きな舞台なので、たくさんリハーサルがあるだろうなあとと思っていたが、その通りだった。	一番後ろの席のお客様にも聞こえるように、遠くまで声を響かせること。	もう少し、声に気をつけていれば、声がかすれることはなかった。	ありません。
17	今回は時間に余裕がすこしあったし、歌を練習する時間もあったので、リハーサルが楽しくて、振付を覚えるのも少しは簡単だろうと思っていた。その通りだった。	サントリーホールでは、ディレクターが日本語で指示を出していたので困ったが、ちゃんと通訳を入れてくれたから良かった。	シンガポールの友だちとばかり一緒にいないで日本の友だちをもっと作るべきだった。	ありません。
18	CAAは楽しくて、良い勉強の場になると期待していたが、その通りだった。	3日で新しい曲を4曲覚えること。	いいえ、全力を尽くしました。	ありません。

19	稽古はきっと楽しいだろうと思って全部参加するつもりだったが、病気になるまで出席できなかった。それでも参加した稽古は、少し疲れるほど何度もあったが、楽しかった。	元気であることが大切だ。だが、早く元気になるために頑張っ、揚げ物も食べないようにした。	もう少し日本語を勉強して、日本の人たちと交流する中でコミュニケーションスキルを磨きたかった。	お友だちと話しながら朝食を食べるのは最高だった。
20	たくさんのリハーサルと一生懸命取り組まなければ駄目だろうと考えていたが、まさにそうだった。	歌を暗唱すること。	もう少し上手く歌えたいはず。	楽しいたびだった。また行きたい。
21	一生懸命に完璧な歌を届けるようにしなければいけないと思っていた。その通りだったが、合唱団としては引き続き努力を重ねるべきだ。それがプロのパフォーマーというものだから。	誰も日本語を話さないの、コミュニケーションが課題だったが、様子を良く観察して、彼らに続く努力をした。	施設で、もっと交流を深めればよかった。	全体的にこのプログラムは素晴らしいと感じる。稽古のために早起きをして、友だちと談笑し、舞台に立つことを楽しんだ。
22	日本人と交流するのは難しいだろうと思っていたが、そうでもなかった。	歌詞を覚えること。	日本人ともっとコミュニケーションを取れたと思う。	ありません。
23	東京に行って新しい友だちを作りたいと思っていたので、家でも一生懸命練習し、夢が叶った。	歌を覚え、新しい日本語を覚えること。	N/A	N/A
24	こんなに疲れるものとは想像していなかった。休暇で行く訳ではないとは知っていたが、思っていたよりストレスがあった。	長くストレスが多いリハーサルの間、肺は燃えるし、疲れるし。でも不満は言わなかった。そしてプロに徹することができたと思う。	学校内の友だちを作る努力もするべきだったと思う。	訪ねたところ、特に施設と美術館がよかった。
25	全ての曲を学ぶのにきつものすごい時間がかかるだろうと思っていたが、実際、2週間で暗唱できるようになった。	さくらの暗唱。	輝く明日への暗唱をもっとすべきだった。	舞台でとても素晴らしい時を過ごした。また姉がいてくれなければ、「輝く明日へ」の日本語の部分は歌えなかっただろう。
26	ストレスがかかるだろうと思っていたら、その通りだった。	舞台の位置取りの際の指示が良くわからなかった。	素晴らしい成果を上げたと思う。	NA
27	曲を覚えるのが大変だろうと思っていたが、その通りだった。	HOMEの振付。	振付をもっとちゃんと覚えるべきだった。	ありません。
28	前回と同じ感じに成るかと思っていたが、時間に余裕があったため前回より良かった。	恐らく振付。リハーサルはとても疲れた。	歌うときの感情。	前回より良い敬虔になったと感じる。
29	リハーサルが疲れるだろうと思っていて、確かに疲れたが、結果を思うと疲れたかかった。	できる限りプロとして、リハーサルの時でさえ、頑張ること。	食事の好き嫌いを言わないようにすべきだった。	施設訪問が嬉しかった。
30	CAAには期待をしておらず嫌な体験になるかと思っていたが、友人もできてよい体験になった。	歌を暗唱していなかった。	もっと早い時期に暗唱をしておくべきだった。	ありません。